

● 三・四連式等の私製振込依頼書の取扱継続および ジモッペイ収納サービスの開発(予定)について

各 位

令和8年7月14日

日頃は、高知信用金庫に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

高知信用金庫（理事長 山崎 久留美）は、現在ご利用いただいております「三・四連式等の私製振込依頼書」を活用した窓口収納サービスの取扱終了について検討しておりましたが、お客様の利便性および地域事業者・各種団体の事務運営への影響を総合的に勘案し、**2028年3月末日まで取扱いを継続**することといたしました。

また、これにあわせて、窓口収納の利便性向上とデジタル化に対応した新たな収納サービスとして、「ジモッペイ収納サービス」の開発を進めてまいります。

「三・四連式等の私製振込依頼書」取扱継続の背景

近年、金融機関を取り巻く環境は大きく変化しており、紙媒体を利用した収納手続きについても見直しが進められています。一方で、地域においては自治体・学校・各種団体・事業者など、多くの収納業務が現在も振込依頼書を前提として運用されており、急激な制度変更は利用者や収納事務に大きな影響を与える可能性があります。

このため当金庫では、地域のお客さまが安心して移行準備を進められる環境を整えるため、三・四連式等の私製振込依頼書の取扱いを一定期間継続するとともに、新たな収納基盤の整備を進めることといたしました。

ジモッペイ収納サービスについて

ジモッペイ収納サービスは、地域通貨「ジモッペイ」の仕組みを活用しながら、従来の収納業務をより便利にご利用いただくための収納サービスです。本サービスでは、収納案内書に記載された情報やQRコード等を利用し、地域通貨ジモッペイ・インターネットバンキング・ATMなど複数のチャネルから収納手続きが可能となる仕組みを目指し、収納先となる自治体・学校・各種団体・事業者の皆様の収納管理事務の効率化やデジタル化に努めます。

当金庫では、単に紙を廃止することを目的とするのではなく、地域のお客さまが安心して利用できる収納環境を維持しながら、より便利で持続可能な仕組みへの移行を支援し、今後も地域の皆様にお役立ていただける決済・収納インフラの構築に取り組んでまいります。

今後も地域に根ざした決済・収納インフラの構築に取り組むと共に、自治体・学校・各種団体・事業者の皆様が現在運用されている収納業務において、ご不便やご心配な点がございましたら、個別の運用状況をお伺いしたうえで、対応方法について検討させていただきますので、お気軽にお取引店または担当部署までご相談ください。

お問い合わせ先：高知信用金庫 業務推進本部(担当 古田、新谷) 電話 088-882-2525

以 上